

TOKYO GAME SHOW 2019

もつとつながる。もつと楽しい。

報道関係各位

2019年9月12日

東京ゲームショウ2019 本日開幕！ 40カ国・地域から655企業・団体が出展 TGSがさらに飛躍、世界のゲームビジネスのハブに

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会
日経BP

東京ゲームショウ2019(主催:一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会[略称:CESA、会長:早川英樹]、共催:日経BP[代表取締役社長:吉田直人]、会場:幕張メッセ/以下、TGS2019)は、本日2019年9月12日(木)から15日(日)まで、4日間の会期にて開催します。前半の2日間(12日・13日)は、ゲーム業界関係者、プレス向けのビジネスデイ、後半の2日間(14日・15日)は一般公開日となります。

TGS2019には40の国と地域から、655の企業と団体が出展します。内訳は、国内出展社数は過去最多の350社、海外出展社は3年続いて300社を上回りました。出展小間数は2417小間と過去最多を記録し、事前に届け出があった出展タイトル数は1522タイトルでした。

来場者数は2013年から6年連続で25万人以上を記録しています。今年は、会場に来られないゲームファンにも東京ゲームショウの熱気を届けるため、eスポーツステージ企画「e-Sports X(イースポーツクロス)」やイベントステージのライブ配信に加え、会場内の見どころをコンパクトにまとめて配信するニュースクリップ映像などを、さまざまな動画プラットフォーム上に用意。英語・中国語による配信や、英語字幕付きとすることで、アジアを含めたグローバル規模でのつながりを体感いただきます。

【東京ゲームショウ2019 出展規模】(2019年9月12日時点)

出展社数 : 655社(昨年:668社)
出展小間数 : 2,417小間(昨年:2,338小間)
出展社の国・地域 : 40(昨年:41)
出展タイトル数 : 1,522タイトル(昨年:1,568タイトル)

東京ゲームショウ2019 出展国・地域							
アジア・オセアニア (18カ国・地域)							※50音順
アラブ 首長国連邦	イスラエル	インド	インドネシア	オーストラリア	韓国	サウジアラビア	シンガポール
タイ	台湾	中国	バーレーン	パキスタン	フィリピン	ベトナム	香港
マレーシア	日本						
北中南米 (5カ国)							
ウルグアイ	カナダ	チリ	ブラジル	米国			
欧州 (16カ国)							
イタリア	英国	オーストリア	オランダ	キプロス	クロアチア	スウェーデン	スペイン
セルビア	ドイツ	フィンランド	フランス	ベルギー	ポーランド	ルーマニア	ロシア
アフリカ (1カ国)							
エジプト							

「東京ゲームショウ」公式ホームページ: <https://tgs.cesa.or.jp>

◆ 小中学生向け企画「ファミリーゲームパーク」が無料に ※9/14～15に開催

「もっとつながる。もっと楽しい。」をテーマに掲げる今年の東京ゲームショー。本開催の新たな取り組みとして、中学生以下の子どもとその家族のためだけの専用エリア「ファミリーゲームパーク」を今年から、小学生に加えて、中学生と同伴保護者も入場無料とし、数多くの主催者企画を用意しました。昨年に初めて開催して好評だった中学生以下の生徒・児童を対象にしたeスポーツの大会は、今年は「U-15eスポーツチャレンジ(当日受付、参加無料)」(3タイトル)として開催します。家族でゆったりと楽しめる試遊エリア「ゲーム体験ゾーン」、子ども向けの「ゲーム作り体験教室」、次世代クリエイターのユニークな作品に触れられる日本ゲーム大賞2019「U18部門」コーナーなど企画が盛りだくさんです。

・ファミリーゲームパークの詳細はこちら <https://expo.nikkeibp.co.jp/tgs/2019/family/>

◆ eスポーツ、動画配信——新たな楽しみが広がるGAME

その競技性とエンターテインメント性でゲームの新しい文化として世界的に注目を集めているeスポーツ。TGS2019では日本のeスポーツを応援するため、「e-Sports X」として「RED STAGE」と「BLUE STAGE」の2つの大型特設ステージを用意しました。

ビジネスデイの12日、13日には、一般社団法人日本eスポーツ連合(JeSU)の主催によるイベント「e-Sports 特別プログラム」を開催します。

一般公開日の14日、15日には、大人から子どもまで楽しめる幅広いジャンルの8タイトルの大会を実施します。eスポーツ選手が日本および世界で活躍する後押しとなるような国際的なイベントとして、白熱した戦いを東京ゲームショーから発信します。「e-Sports X」をはじめ、会場の見どころは、「YouTube」「niconico」「Twitter」「Twitch」「OPENREC」「Facebook」「DOUYU TV」等の公式動画チャンネルを通じて国内外に向けて配信し、グローバル規模での視聴拡大を図ります。

・「e-Sports X」の詳細はこちら <https://expo.nikkeibp.co.jp/tgs/2019/event/esportsex/>

・「公式動画チャンネル」はこちら <https://expo.nikkeibp.co.jp/tgs/2019/event/movie/>

◆ 世界からインディー開発者が集い、パブリッシャーとの商談が活発に

国内350社・海外305社の合計655社が出展する今年の東京ゲームショー。スマートフォンゲームコーナー、インディーゲームコーナーなどで出展社が増えており、さまざまな分野の企業・団体が東京ゲームショーに参画しています。

プロ／アマ、法人／個人、国籍を問わず、世界の独立系(インディー)開発者が、オリジナルで新しい感覚にあふれた、あらゆるプラットフォーム向けのタイトルを紹介する「インディーゲームコーナー」は昨年の154小間から今年179小間と大幅に規模を拡大しました。これまで以上に数多くのインディー開発者が新たなゲーム発表の場として東京ゲームショーを位置づけ、彼ら開発者とパブリッシャーとの商談も活発に行われます。ビジネスの国境がなくなっている昨今、あらゆるプラットフォーム向けのタイトルが集まる東京ゲームショーは、世界におけるゲームビジネスのハブとして重要な役割を担います。

ビジネスの場としてはもちろんのこと、コンピュータエンターテインメントの魅力と可能性を十分に実感できる東京ゲームショーに、どうぞご期待ください。

【出展予定タイトルの傾向について】

2019年における出展予定タイトル(グッズ含む)は、3割近くがiOS・Androidなどのスマートフォン向けタイトルとなり、引き続きスマートフォン向けゲーム市場の人気のうかがえます。また、家庭用ハード向けのゲームタイトルのほか、VRやPC向けも発表されるなど、スマホ・家庭用・携帯型・PCなどの各プラットフォームにおいて、新しいタイトルが幅広く出そろいました。ジャンル別ではロールプレイング、シミュレーション、アドベンチャー、スポーツが増えています。

【プラットフォーム別・ジャンル別出展予定タイトル数一覧】(2019年9月12日時点)

プラットフォーム	タイトル数		
	2019	2018	
iOS	197	209	
Android	197	206	
その他スマートフォン	18	21	
ニンテンドーSwitch	129	144	
ニンテンドー3DS	3	5	
Wii U	-	2	
PlayStation4	157	134	
PlayStation Vita	9	11	
Xbox One	34	40	
Xbox One X	19	11	
PC	172	221	
PCブラウザゲーム	33	30	
Steam	108	129	
その他(物販ほか)	338	273	
VR関連	PS VR	19	9
	Oculus Rift ※1	27	30
	HTC Vive	22	55
	Windows MR	11	10
	Oculus Go/Gear VR	7	8
	Daydream	2	4
	VR その他	20	16
合計	1522	1568	

ジャンル	タイトル数	
	2019	2018
アクション	213	271
ロールプレイング	221	197
シミュレーション	120	89
パズル	53	73
アドベンチャー	99	86
スポーツ	31	19
シューティング	73	66
アクション・シューティング	33	38
アクション・ロールプレイング	49	57
アクション・アドベンチャー	44	49
レーシング	14	25
その他(ジャンル)	184	316
開発ツール	32	31
周辺機器	43	27
その他(グッズ)	313	224
合計	1522	1568

※1 2019年よりOculus Questを追加

「東京ゲームショー2019」会場内での一部のゲームタイトルの試遊について

「東京ゲームショー2019」では、CESA倫理規定・CERO倫理規定のレーティング制度の運用に伴い、「Z区分」作品または「Z区分」に相当する表現を含む作品の試遊は、18歳以上のみとさせていただきます。年齢制限のあるゲームタイトルの試遊をご希望される場合は、年齢確認ができる書類(運転免許証・パスポート・学生証など)の提示が必要となります。18歳以上の方は上記書類をご持参くださいますようお願いいたします。

●9月12日、13日 JeSU主催イベント「e-Sports 特別プログラム」、一般来場者も観覧可能

日本スポーツ連合(JeSU)は9月12日、13日に9-10ホールのe-Sports X RED STAGEで「e-Sports 特別プログラム」を実施します。観覧にあたってビジネスデイ来場者およびプレスは直接、e-Sports X RED STAGEへお越しください。なお、本プログラムはビジネスデイでの開催ですが、一般来場者も事前登録(無料、先着順)をすれば、観覧が可能です。一般来場者の事前登録サイトのURLは下記となります。

<https://eventregist.com/e/jesu2019>

(なお、プログラム内容は予告なく変更になる場合があります)

●9月12日(木) 12:15~17:00

JeSU岡村秀樹会長とアジアeスポーツ連盟フォック会長によるスピーチや、茨城国体文化プログラム「全国都道府県対抗eスポーツ選手権2019 IBARAKI」本戦の組み合わせ抽選会を実施。

また、国際eスポーツ連盟(IESF)が開催する「第11回 eスポーツ ワールドチャンピオンシップ」の『eFootball ウイニングイレブン 2020』日本代表決定戦を実施します。

●9月13日(金) 11:00~16:30

国際eスポーツ連盟(IESF)レオポルド・チャン事務局長よりIESFのeスポーツグローバル戦略、ワールドチャンピオンシップなどの施策について講演。また、『レインボーシックスシーズ』世界No.1 eスポーツチーム「Fnatic」を招聘し、国際親善エキシビジョンマッチとして日本のトップチーム「父ノ背中」と対戦します。

詳細はこちら <https://expo.nikkeibp.co.jp/tgs/2019/event/esportxs/index.html>

■「東京ゲームショウ2019」開催概要

名 称 : 東京ゲームショウ2019 (TOKYO GAME SHOW 2019)

主 催 : 一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 (CESA)

共 催 : 日経BP

オフィシャル5G・通信スポンサー : NTTドコモ

オフィシャルアプリスポンサー : Google Play

オフィシャルドリンクスポンサー : モンスターエナジー

※東京ゲームショウ2019は「コンテンツグローバル需要創出等促進事業補助金」の補助を受けています。

会 期 : 2019年9月12日(木) ビジネスデイ 10:00～17:00
2019年9月13日(金) ビジネスデイ 10:00～17:00
※ビジネスデイは、ゲームビジネス関係者およびプレス関係者のみのご入場となります。

2019年9月14日(土) 一般公開日 10:00～17:00
2019年9月15日(日) 一般公開日 10:00～17:00
※一般公開日は、状況により、9:30に開場する場合があります。

会 場 : 幕張メッセ(千葉市美浜区)
展示ホール1～11 / イベントホール / 国際会議場

来場予定者数: 25万人以上

入 場 料 : 前売券:1,500円(税込)、当日券2,000円(税込)、小学生以下は無料
(一般公開日)